定理 4.29 m 個の葉を持つ正則 k 分木の高さh に対して, $\log_k m \le h \le (m-1)/(k-1)$  が成り立つ。

## 【証明】

- (1) 一番低い場合,根からすべての葉までの距離が同じである。その高さは  $\log_k m$  である。
- (2) 一番高い場合,根からすべての枝点までの距離が違う。その高さは (m-1)/(k-1) である。
- (1)と(2)より,定理の主張を満たす。